

会員卓話 田中 申明会員

私の父親が昭和22年に創業して、今年で創業72年になりました。平成31年2月20日(水)当初は、店頭で陶器等を置き始め、お客様の要望を聞きながら商品をそろえていったそうです。昭和30年代には、当時の建築・土木ブームにより建築土木材料、金物、生コンクリートも扱うようになっていきました。それに加えて、タイル職人を多い時には7~8人抱えて、請負業も始めました。そして、店頭では母親が家庭用品も売っていました。大学を卒業して、家業を継いだのですが、建築・土木業界から手を引き、小売業に専念しようとしたのですが、30坪の売り場面積では競争に勝てませんでした。



卓話者
田中 申明 会員

ロータリークラブに入会して、いろんな方との出会いを通じて、何とか商売を維持しているという状況です。現在は、役所、病院、特養、学校、企業等へ主に日用雑貨を納入しています。地域は、高砂市を中心に2市2町、そして東は神戸市西区、北は西脇市、加西市、西は姫路市、竜野市まで片道1時間程の地域をまわっています。また、5年ほど前からポリ袋のネット販売も始めました。

10年ほど前からあと20年くらい、仕事を頑張ると言い続けてきていますが、今月69歳になり、今から20年という約90歳まで頑張るということになります。そういう気持ちをもって今後も頑張っていきたいと思っています。

ニコニコ報告

Donation

大橋 卓司

田中 申明会員、本日の卓話、楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

田中 申明

本日、つたない卓話させて頂きます。京谷会員からプレッシャーをかけられています。

志方 正昭・京谷 慎平・中谷 利幸
櫻井 宣孝・柿木 國夫・藤本 明久
伊藤 勝之・坂口 嘉久・濱田 喜重
青柳 淳・村上 則宏・内海 薫

田中申明さんの卓話楽しみにしております。廣瀬さん本ありがとうございます。

増田 耕太郎・菊地 敬子・庄司 武
松下 和雄・佐野 栄作・西田 光衛

廣瀬さん、素晴らしい著書を頂戴いたしましてありがとうございます。

又、田中さん卓話楽しみにしています。



幹事報告

Secretary

幹事報告 第28回(通算1802回)

1. 地区より

- (1) 2月のロータリーレートは、1ドル=110円となります。
- (2) 一般市民向けの地区大会「一般公開講座参加者募集および友愛の広場広報」用のポスターが届いています。商工会議所外の掲示板に掲示させてもらっております。
- (3) 再度地区大会の登録のお願いです。未登録の方には、声を掛けさせていただきますのでご協力をお願いします。





今週、2月18日の月曜日に、東加古川の兵庫大学で行われた、加古川中央ローターアクトクラブ認証状伝達式に出席してまいりました。加古川中央ロータークラブがスポンサーとなり、兵庫大学の学生達中心の8名で構成された加古川中央ローターアクトクラブが設立されました。2680地区では、これまで8つのローターアクトクラブがあり、今回の加古川中央で9つ目、この東播地域では、初めての設立となりました。

そう言えば、年度初めに、バリー・ラシン R I 会長の推進する3つの重点項目の1つがローターアクトクラブの拡大であったこともあり、矢野ガバナー肝煎で進められたのだと思います。

ちなみに、「ローターアクトとは、RotaryとAction（行動）を結び付けたものであり、提唱 R C の地域の18～30歳迄の学生や社会人で構成され、目的としては、メンバー各々がリーダーシップや職業スキルを磨き、ロータリー会員や地域のリーダーと交わり、楽しみながらボランティア活動を行ったり、また、地域社会や世界の諸問題についても取り組み、ひいては国際親善と理解を広めること」と、昨年9月、我がクラブの青少年奉仕委員会担当例会に来られた地区青少年奉仕委員長がおっしゃっていました。

ところで、今回の認証状伝達式の中でガバナーや地区関係者の色々なお話を聞いていて、これまで点としてとらえていたことが、線になっていく様な感覚を持ちました。つまり、青少年奉仕に関連する、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、RYLA（青少年指導者養成プログラム）、青少年交換といったプログラムを、これまでは各々、単体のメニューとして認識してきましたが、「RYLAに行った人を集めてローターアクトを作る」とか、「インターアクト経験者で、ローターアクトを設立してもらおう」などといった発言から、青少年に関するプログラムが1つの流れとしてつながっているのではないか、最終的には、二連のプログラムを通して、若者たちが立派に育つことによって、何年か先にはロータリーの会員と、して活躍してくれるだろうという期待が込められているのだということが今更ながらわかったような次第です。

先程申し上げた R I 会長の重点項目ですが、他の2つの項目と比べてローターアクトについては少し唐突感があるなと思っていましたが、単なる青少年の育成というだけではなく、高齢化が進むロータリークラブに向けての将来の増強、あるいはロータリーの未来を築くための戦略だったのではと理解した次第です。

例会記録 2019.2.20（水） 通算 1917 回

ソング 「奉仕の理想」「四つのテスト」

出席報告 2月6日 会員数43名 欠席者5名 出席率 87.80% (修正による)
 (この内出席免除者 10名)
 2月20日 会員数43名 欠席者16名 実出席者数 23名
 (この内出席免除者 10名) 出席率 58.97%



◇ プログラム予定 ◇

2月27日(水)	会員卓話 志方 正昭会員	海鮮重
3月2日(土)	東播第2グループ I.M. (3/6例会分) 於：加古川プラザホテル	
3月13日(水)	高砂 R.C. との合同例会 於：ウェディングパレス鹿島殿	
3月20日(水)	卓話 ハリマニックス(株) 菱田 好美社長	

●●● 近隣クラブインフォメーションは、高砂青松ロータリークラブのホームページにてご確認ください。 ●●●

会長 大橋 卓司	幹事 青柳 淳	クラブ会報・広報・記録委員長 三枝 丈次
例会日時 毎週水曜日 12:30	例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)	
事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064	高砂市高砂町北本町 1104	電話 (079) 443-0500